

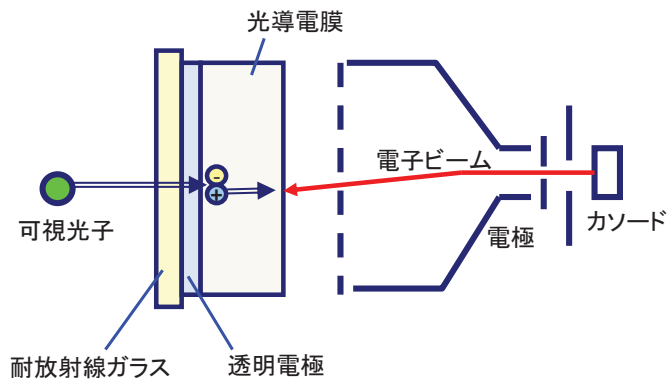
目的と目標

目的 PCV, RPV内視認のための『耐放射線イメージセンサ技術の実現化可能性検討』  
 目標 耐放射線性 2MGy

事業の概要と特長

当社のみが保有する技術を活用し、耐放射線性に最も優れるイメージセンサとして撮像管を提案する。  
 概要

耐放射線撮像管の試作、評価および耐放射線性試験を実施する。  
 試作管をカメラに装填し、動作確認および映像評価を行う。  
 廃炉に必要な撮像管に使用する材料の入手性を調査検討する。  
 R&D以降の計画を立てる。



1

これまでに得られた成果／これから得られる見込みの成果

これまでに得られた成果

- ① 耐放射線撮像管試作、評価のための全工程の立上を完了
- ② 撮像管用新規購入材料の仕様を決定し発注
- ③ 映像評価用カメラの選定を完了し発注
- ④ 廃炉に使用する撮像管製作に必要な材料の数量を検討中

これから得られる見込みの成果

- ① 弊社保有材料での撮像管一次試作、評価および放射線照射試験の結果
- ② 新規材料を使用しての撮像管二次試作および①との比較結果
- ③ カメラでの映像評価結果
- ④ 廃炉に使用する撮像管製作に必要な材料入手の条件
- ⑤ R&D以降の計画

全体スケジュール

① 撮像管一次試作	12月中旬 工程立上	1月 試作評価	2月 工程見直し 試作評価	3月 放射線照射試験
② 撮像管二次試作	材料発注		動作確認	放射線照射試験
③ カメラでの映像評価	選定、発注		動作確認	映像評価
④ 材料入手性調査	数量検討	→	入手性調査	入手条件明確化
⑤ R&D以降の計画		検討	→	→